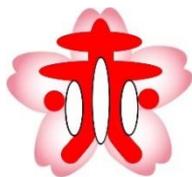


◆学校教育目標：「いのち」を尊び、共に学び、共に輝き、生命力あふれて生きる「あかいつ子」の育成◆

令和2年度 赤井小学校 令和2年12月16日 NO,14

さくら児童会ゆるキャラ



校長室だより 笑顔



◆さくら児童会スローガン：助け合い 夢に向かって あかいつ子◆

さくらだいきくん

2の日あいさつ運動スタート！（心あったかイトころ運動）



寒さに負けずに笑顔であいさつ



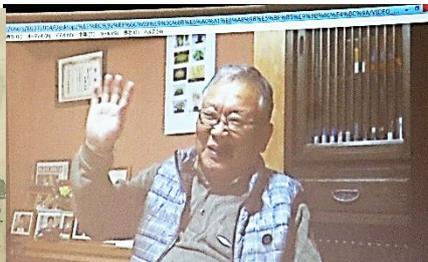
高学年が手本を示すあいさつ運動

「心あったかイトころ運動・2の日あいさつ運動」（二中学区の2をとって、2のつく日に校門や昇降口で挨拶する運動）を実施しました。校門で距離を取りながら、大声ではなく心込めた挨拶を、5・6年生（健康委員会）が行いました。「あいさつ」「清掃」「ゴミ拾い」のイトころ運動に継続して取り組んでいます。

開校記念集会 昔、「見守りの松」が校庭の真ん中に！？



二階建ての昔の校舎の写真



講師は齋藤稔夫さん（星場）



ビデオで話を聞く3年生

11月27日（金）に開校記念集会を放送で行いました。赤井小学校が誕生した年は明治6年（1873年）で、開校記念日は11月29日です。今年で147歳になります。当日は赤井小を卒業した大先輩である赤井字星場の齋藤稔夫さんから小学校時代の思い出をビデオで話していただきました。

稔夫さんの小学校時代には、現在西昇降口前にある「見守りの松」が、校庭の真ん中にあり、運動会の時には松の木に万国旗を張ったそうです。「見守りの松」は一時体育館前に移植され、その後、現在の場所に移ったそうです。また、冬には厚い氷が張り、自作のスケート靴で滑りながら登校したことなど、子供たちが驚く思い出話を教えていただきました。稔夫さん、貴重なお話を賜り、ありがとうございました。詳しくは本校HPをご覧ください。

寄贈、校庭へ砂。感謝！

赤井ビクトリー様より、校庭用の砂をいただきました。雨が降ると低い場所に水が溜まることがあります。寄贈された砂は、児童がケガをしないように校庭整備と幅跳びで使用する砂場に活用させていただきます。ありがとうございました。
トラックいっぱいの砂⇒



授業参観への協力。感謝！

授業参観に多くの保護者の方にご来校いただきありがとうございました。新型コロナの流行が拡大しているために、来校する保護者全員の検温と健康確認を実施することにしました。ご協力に感謝します。
1年生の授業⇒





「シリーズ 確かな学力を身に付ける 4」



11月19日に今年度のCRT検査と学校独自で行った全国学力状況調査の分析結果と考察、今後の取組をお知らせする「まなび」を発行しました。読んでいただいたとおり、国語では「読む」「書く」領域は良く、「話す・聞く」領域に課題が見られました。「読む」「書く」では、取り組んで2年が経過する朝活動「長文読解プリント学習」が成果として現れたのかもしれませんが。算数では「数学的な考え方」領域が全国平均を下回る学年が多く、基礎・基本の問題だけではなく、発展問題、特に文章問題への取り組みの必要性が明らかになりました。

※「数学的な考え方」とは：目的に応じて数、式、図、表、グラフ等を活用し、根拠を基に筋道を立てて考えること
本校では、以下のように確かな学力を身に付ける取組を教職員で共通して取り組んでいます。



★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆

算数の3年間の研究が終わり、今年度から国語の研究に力を入れています。

1 国語の学力を向上させる取組⇒【授業作り】と【環境作り】の推進

(1) 国語の研究 校内研究 (3年間取り組む1年目) 【授業作り】

- ・教師同士が授業を公開し合い、よりよい指導法を話し合い実践する。
- ・事前に模擬授業(教師が児童役)、事後に成果と課題の確認を全教員で実施。

(2) 長文読解タイムの実施(2年目) 【授業作り】

- ・業前に長文読解の問題(プリント)に取り組む時間を設定。
- ・長文問題に慣れる、文の構成を理解する、心情を読み取る等の力を育成。

(3) すきま読書(1年目) 【環境づくり】

- ・朝の読書タイムの他に本を身近に置いて、時間があれば本を読む習慣を付ける。
- ・語彙を増やす、表現の工夫に気付く、多様な考えを学ぶ等の力の育成。

2 学び合い学習の取組(全教科)⇒【主体的】・【対話的】で【深い学び】の推進

(1) 学習形態の工夫

- ・ペアやグループで交流する。多様な考えに触れ自己の考えを磨く。【対話的】
- ・常に「聴き合う関係」を作り、自主的、協力的に課題を解決する。【対話的】
- ・書く、話すなどのアウトプットする活動を多く設定する。【主体的】

(2) ICTの活用

- ・学びの焦点化と共有化、視覚的理解、情報取得等。【主体的】【深い学び】

(3) 振り返りの時間の設定

- ・1時間で学んだことの定着を図り、次の授業への希望を持たせる。【深い学び】
- ・学んだ軌跡を振り返り、学び方を身に付ける。【深い学び】

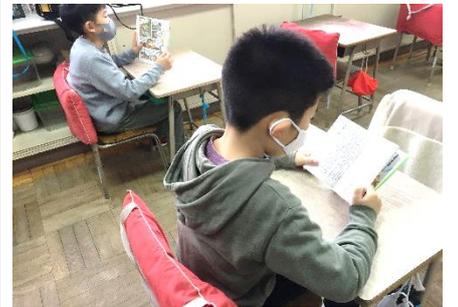
以上を中心に取り組んで、赤井っ子の成長を導いています。



教師も勉強！授業についての話し合い



朝活動「長文読解タイム」



全校で「すきま読書」(2年生)



自分の考えを交流(1年生でもできる！)

学力向上は学校と家庭の協働した取組が必要です。前述の「まなび」に記載している「ご家庭にお願いしたいこと」を再掲しますので取り組んでみてください。

○家庭学習の時間と取組についてお子さんの様子を確認ください。

○スマートフォンの使用やYouTubeなどの視聴時間をコントロールしてください。

○家庭の手伝いなど、家庭での役割を持たせてください。

○学校での様子を聞いていただき、頑張りやをぜひ褒めてください。

学力向上には、保護者の方の温かい励ましで自己肯定感を高めることが大切です。

★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆

小職も4年生で国語の授業を行い、職員へ授業公開をしました。4年生は情景が伝わるように音読をして、小職の問い掛けに対して、主人公「ごん」の思いをノートに書き表しました。

大切な言葉を基に主人公の心情を深く読み取る4年生に感心しました。 ⇒ ⇒ ⇒

